

# 発達障害医療 ネットワーク講演会

## 講演内容

14:00-14:10

開催挨拶

14:10-15:10

基調講演

「発達障害の診断と治療 ～子どもから大人まで～」

齊藤 万比古 氏 司会 岩坂 英巳

15:20-17:55

シンポジウム

司会 齊藤 万比古 氏 / 飯田 順三 氏

- ①「子どもと大人の発達センターでの取り組み」  
岩坂 英巳
- ②「児童精神科医だけではできない児童精神科医療」  
飯田 順三 氏
- ③「当事者・家族の立場から医療に期待したいこと」  
笹森 理絵 氏

総合討論

17:55-18:00

閉会挨拶

**申込受付は終了致しました**

— 講師 Profile —

さいとう かずひこ

齊藤 万比古 先生

恩賜財団母子愛育会 愛育研究所  
児童福祉・精神保健研究部部長  
愛育相談所所長

いいだ じゅんぞう

飯田 順三 先生

奈良県立医科大学  
医学部看護学科教授・学科長

ささもり りえ

笹森 理絵 氏

神戸市発達障害ピアカウンセラー

いわさか ひでみ

医師 岩坂 英巳

一般財団法人信貴山病院  
ハートランドしづさん発達センター長

国立精神・神経センター精神保健研究所児童思春期精神保健部長、国立国際医療研究センター国府台病院精神科部門診療部長などを経て現職。日本サイコセラピー学会・理事長、日本ADHD学会理事長、日本児童青年精神医学会前理事長など。著書は「子どもの精神科臨床」「発達障害が引き起こす不登校のケアとサポート」「ADHDの診断・治療ガイドライン」「成人期ADHD診療ガイドブック」など多数。

奈良県立医科大学精神医学教室助教授などを経て現職。日本児童青年精神医学会理事、日本精神神経学会代議員など。著書は「アスペルガー症候群の子どもたち」「ADHDの診断・治療ガイドライン」「成人期ADHD診療ガイドブック」「成人期の自閉症スペクトラム診療実践マニュアル」など多数。

32歳の時に発達障害の診断を受けた当事者。その後、二回目の大学を卒業して、社会福祉士・精神保健福祉士の国家資格を取得。息子3人も発達障害の診断を受けており、当事者、保護者、支援者の三つの視点から講演活動などを行っている。著書は「ADHD・アスペママへんちゃんのポジティブライフ」「育つ力と育てる力、私と三人息子は発達障害です、何か?」「『大人の発達障害』をうまく生きる、うまく活かす」など多数。

奈良県立医科大学講師、奈良教育大学特別支援教育研究センター教授・センター長などを経て現職。日本児童青年精神医学会代議員、SST普及協会理事・近畿支部長、日本ペアレントトレーニング研究会会長など。著書は「ADHDの子どもたち」「ADHDの診断・治療ガイドライン」「成人期ADHD診療ガイドブック」「ペアレントトレーニングガイドブック」など多数。

子どもも大人も発達します。これは、注意欠如多動症 (ADHD) や自閉スペクトラム症 (ASD) など発達障害のある人でも同じです。

しかし、発達の凸凹があると、日常生活での困りごとが多く、本来期待される成長、発達が妨げられたり、二次的障害で苦しんだりしてしまふことがあります。

この講演会では、幼児期から大人まで一貫した支援を行っていくうえで、医療が担えることを第一線の先生方やご本人のお話をもとに参加者と考えていきます。

日時

2017年1月7日(土)

開演 14 時 - 18 時  
受付 13 時 30 分～

場所

大阪府立国際会議場

(グランキューブ大阪)

12F 特別会議室

大阪市北区中之島5丁目3-51

京阪電車中之島線

「中之島(大阪国際会議場)駅」②番出口すぐ



参加：無料

定員：300名 ◎先着順

対象：発達障害(子ども・大人)の治療・支援にかかわる方

締切：平成28年12月19日(月)

主催：一般財団法人信貴山病院

